

平成30年度 カリキュラム

障害児(者)療育総合課程

総論

ケアの質対生活の質(QOL)実践論
 障害福祉制度の動向
 行動(習慣)のしくみと障害
 発達障害の歴史と今日的課題～発達障害の概念の変換～
 障害と精神医学の基礎知識
 広汎性発達障害 PDD から自閉スペクトラム症 ASD へと、今、時代が変わる
 脳のメカニズムと障害との関係について
 自閉スペクトラム症 ASD への発達論的アプローチの新動向
 発達障害と就労支援
 障害児の福祉サービスについて
 発達障害の診断と援助

各論 (障害の理解と支援)

心の理論障害と語用性言語障害
 ASD 当事者の言葉から考える ASD の理解と支援
 発達障害のある人への支援法としての「構造化」手法
 ADHD (注意欠如多動性)の障害特性と支援技法
 ASD と ADHD が落ち着きのなさとして見える背景にある感覚器官の特殊性
 発達障害がある人を担当する支援者のストレス・コーピング
 発達障害がある人を担当する支援者のアンダー・マネージメント
 脳の損傷と人間の行動～高次脳機能障害の特性理解～
 不登校の今日的意義と子どもたちへの支援
 発達障害児・者が示す行動障害への理解と支援
 発達障害と児童虐待
 不適応を示す行動の分析法とその実演
 発達障害の息子との日々
 思春期の発達障害児への関わり～児童心理治療施設・旭川旺津島児童学院での実践から～
 発達障害がある人が抱く困り感への理解と支援
 発達障害がある人の1番の課題 社会性を伸ばすカギ
 自閉スペクトラム症 ASD の障害特性

障害の理解と支援

発達障害がある人への情報連携とチーム支援の実践
 発達障害のある人の家族への支援の実践 おかやま発達障害者支援センターでの取り組み
 地域で暮らす気になる家族と療育ネグレクトへの支援
 発達障害のある成人への合理的配慮
 発達障害がある人への多職種による連携支援に向けて
 岡山県における発達障害者支援の現状と課題 おかやま発達障害者支援センターの取り組みから

教育現場における実践論

言語認識士からみた こぼれの発達と療育の実践
 発達障害がある人への作業療法的支援
 発達障害児への支援の実践 ～こころとからだを整えるためにフォーカシングを踏まえて～
 発達障害児への支援の実践 (幼児期編)
 発達障害児への支援の実践 (思春期編)
 発達障害者が成人期を迎えるまでに準備すること
 発達障害のある子どもたちの静都的併存性と支援法
 発達障害の心の発達とその支援法～接面パラダイムの認知論を踏まえて～
 発達障害がある子どもの家族支援の実践 NPO 法人での取り組みから

発達支援プログラム

心理アセスメントとは
 行動とアセスメント
 ・心理アセスメント (田中ビネー-知能検査V 新版K式発達検査 2001)
 ・心理アセスメント (知能検査・W P P S I ・W I S C - IV)
 ・心理アセスメント (P E P 心理教育プロフィール)
 行動とアセスメント・支援計画
 ・幼児期の個別支援プログラム作りの意味と実際
 青年期・成人期の活動プログラムの意味と実際
 青年・成人期の発達障害のある人の自己理解を促すために

演習

・個別支援計画書の作成
 ・教材作成の実践

臨地実習 臨地実習 (旭川荘の施設: バンビの家、いづみ寮)

受講料など

受講料	臨地実習受講料	科目聴講料 1コマ90分
総合課程の方 80,000 円	1日 1,000 円	1コマ 1,500 円

(希望者のみ)

※科目聴講希望の方は1コマでも聴講できます
 1日 4コマです。